

第294回 京都歩こう会コース案内

リーダー 多湖 幹男

日時:2020年11月27日(金)

集合:近鉄京都線・新大宮駅 10時受付終了

コース:平城宮跡歴史公園を散策 ☆

距離:7.1km

行程:近鉄・新大宮駅 ⇒ 朱雀門ひろば ⇒ 平城宮いざない館 ⇒ 朱雀門 ⇒ 復原事業情報館 ⇒
 1.8 → 0.3 → 0.3 → 0.8 →
 ⇒ 第一次大極殿 ⇒ 休憩処 ⇒ 東院庭園 ⇒ 新大宮駅(解散)
 0.3 → 0.9 → 0.7 → 2.0 → (単位:km)



平城宮跡は国営公園、世界遺産「古都奈良の文化財」構成資産の一つ。
 (東大寺・興福寺・春日大社・元興寺・薬師寺・唐招提寺・春日山原始林)

【見どころ】

● 平城京とは:

平城京は、今から1300年ほど前に、現在の奈良市につくられた都です。平城京を中心に律令国家としてのしくみが完成し、天平文化が開花しました。平城京を中心とした74年間を、奈良時代と呼ばれている。

● 本格的な中国様式の都(和銅3年・奈良時代初期):

平城京ができたのは西暦710年元明天皇(女帝)が律令制にもとづく政治を行う中心地として、それまでの都だった藤原京から遷都し、新しい大規模な都を計画。平城京のモデルは、当時もっとも文化の進んでいた唐(中国)長安の都であった。東西4.3km・南北4.8km長方形の東側に、東西1.6km・南北2.1kmの外京を加えた総面積約2,500ヘクタール。都の南端にある羅城門~朱雀門までの直線メインストリート朱雀大路は幅約74m道路、この朱雀大路西側を右京、東側を左京といい、碁盤の目に区画された大きな都には10万人以上暮らしていた。

● 都の中心は 平城宮:

平城京の中心、政治・儀式の場である大極殿・朝堂院、天皇の住まい、役所の業務、宴会庭園など、都を治める官公庁が集まったところが平城宮であった。東西・南北とも1kmの東側、東西250m・南北750mの張り出し部を持つ平城宮の周りは大垣がめぐり、皇族・貴族・役人・使用人などごく限られた人々だけが入門できた。



朱雀門(復元)平成10年(1988年)

第一次大極殿(復元)平成22年(2010年)

高御座(復元)天皇着座する王座

【次回第295回ご案内】

日時:2020年12月11日 (第2金曜)

コース:毘沙門堂~元慶寺ウォーキング 距離:8.0 km

集合:JR東海道本線・山科駅 午前10時

【次回下見会のご案内】

日時:2020年12月4日 (第1金曜)

コース:初詣 長岡天満宮

集合:正面鳥居先の西側広場 午前10時